

各 位

会 社 名 エイケン工業株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 早馬 義光  
 (コード番号: 7265 東証 JASDAQ)  
 問 合 せ 先 専務取締役 池田 文明  
 (TEL 0537-86-3105)

## 2021年10月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2021年10月期第2四半期決算において、2020年12月11日に公表いたしました2021年10月期第2四半期累計期間(2020年11月1日~2021年4月30日)の業績予想と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 2021年10月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異(2020年11月1日~2021年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	2,925	227	237	165	162	33
実績値(B)	3,384	340	351	247	243	85
増減額(B-A)	458	112	113	81	—	
増減率(%)	15.7	49.4	48.0	49.4	—	
(ご参考)前第2四半期実績 (2020年10月期第2四半期)	2,763	162	156	116	114	85

## 2. 差異理由

売上高につきましては、フィルター部門の国内売上は同業者向け及び商社向けが増加しました。輸出売上はアジア向けが増加しました。その結果、予想値に比べ4億58百万円増加し、33億84百万円(予想比15.7%増)となりました。

営業利益につきましては、売上高が増加したこと及び生産量の増加に伴い生産効率が向上したこと等により売上総利益率が増加したことが要因となり、予想値に比べ1億12百万円増加し、3億40百万円(予想比49.4%増)となりました。

経常利益につきましては、営業利益が増加したこと及び投資有価証券の償還等により投資有価証券評価損が13百万円減少したことが要因となり、予想値に比べ1億13百万円増加し、3億51百万円(予想比48.0%増)となりました。

四半期純利益につきましては、経常利益が増加したことが要因となり、予想値に比べ81百万円増加し、2億47百万円(予想比49.4%増)となりました。

なお、2021年10月期(通期)の業績予想につきましては、2020年12月11日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

【参考】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
2021年10月期（通期）	百万円 6,000	百万円 422	百万円 442	百万円 308	円 銭 302 85

（注）上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上